



ちょうふ環境にゆ〜す

未来へつなぐ調布の環境

発行 調布市環境部環境政策課

連絡先 電話 / 042-481-7086・7 (直通) FAX / 042-481-7550

email / kankyou@city.chofu.lg.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています(トップページ「まちづくり・環境」からご覧ください)。

今年から「熱中症特別警戒アラート」の運用が始まりました



環境省の熱中症特別警戒アラートは どうして始まったの？

国内の熱中症による死亡者数は増加傾向にあります。今後も地球温暖化がさらに進行すれば、極端な高温の発生リスクの増加が予測されます。熱中症対策の強化を図るため、環境省により今年から新たに「熱中症特別警戒アラート」の運用が開始となりました。



どういうときに発表されるの？

過去に例のない暑さなどにより、熱中症による重大な健康被害が起きるおそれがある場合に発表されます。



アラートの発表状況を 知るにはどうすればいいの？

環境省からの発表情報をご覧ください。



環境省熱中症
予防情報サイト



アラートが発表されたら どうすればいいの？

- 不要不急の外出や運動を避けましょう
- 冷房が効いた室内で水分をこまめに取りましょう
- 外出時に危険な暑さに見舞われた際には、地域福祉センターや図書館(クーリングシェルター)などの冷房の効いた施設で暑さをしのぐこともできます。



暑さをしのぐ
市の施設



CM

調布市省エネ設備等導入補助事業 申請受付中

令和6年12月2日(月)まで(当日消印有効。ただし予算がなくなり次第終了することもあり)

対象経費 (最大10万円) 8割補助

蛍光灯からLEDへの切替工事費、
家電の設置工事費、断熱フィルムの
貼付け工事費も！

オンライン申請できます！



LED照明



冷蔵庫・エアコン
リユース家電



窓断熱フィルム



※今後、対策経費の追加も予定しています！



調布市省エネ補助金HP

補助金の相談・お問合せ

042-444-1120

平日10:00-16:00
※12:00-13:00除く

こんな効果が！

LED照明

「LED照明」は、消費電力が蛍光灯の約1/2程度なので、電気代をカット。さらに、長寿命なので、交換の手間も省けます。

リユース家電 (中古品)

「リユース家電」は、再利用でエコな上、新品と比べて製造過程で発生するCO₂を抑えられます。

窓断熱フィルム

「断熱フィルム」を貼ると熱の出入り口である窓を断熱化して、室温を保ちやすくなり、エアコンの利きがよくなります。

第52回 調布市環境フェア

～めざそうゼロカーボン 小さなことから～を開催

令和6年6月8日（土）に、調布市役所前庭において「第52回調布市環境フェア」を開催しました。

汗ばむほどの陽気となった晴天の下、延べ約4,400人もの大変多くの御来場の方々にお楽しみいただきました。

環境フェアは、環境市民団体、事業者、学校、公的機関等の多様な主体が連携し、環境に関する情報を発信することで、来場される方々の環境問題への関心を高め、環境意識の向上や環境配慮行動の促進を図ることを目的としています。

今回は、ゼロカーボンコーナーの設置やゼロカーボンシティの実現に向けたスペシャルトークをはじめ、子どもから大人まで楽しむことができる催しを行いました。

出展にご協力いただいた22団体の皆様、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



ステージイベント ツツジ・シャクナゲ・ブルーベリー等の苗木を、液体肥料とセットにして無料配布（約200セット）



ステージイベント 毎年好評の粗大ごみリユース品販売における一部販売品で抽選会を実施



ステージイベント スズメバチ芸人 丸沢 丸さんによる「クイズで楽しく学べる！都会のスズメバチ対策」公演



ステージイベント 連携協定を締結している東京ガス株式会社と調布市のスペシャルトークを実施

東京ガス（株）の小西雅子常務執行役員と調布市長が登場し、二酸化炭素排出の削減に向け、省エネや再エネ導入の取組を市民の皆様と一緒に進めていく必要があることを呼びかけました。



出展ブースの様子



1 ちょうふ環境市民会議



5 トヨタモビリティ東京株式会社



6 東京都立農業高等学校



8 多摩川自然情報館



10 調布水辺の楽校



20 国立大学法人 電気通信大学 NTT e-Sports

ゼロカーボンコーナー



省エネ化や再エネ導入など二酸化炭素排出削減に向けた取組を学ぶことができる6ブースで構成する「ゼロカーボンコーナー」を設けました。ブースでは次世代の太陽光発電装置も紹介、小学生を中心に多くの方がゲームやクイズなどを楽しんでいました。

出展リスト

- 1 ちょうふ環境市民会議
 - 2 調布市消費者団体連合会／調布市社会福祉法人 地域公益活動連絡会
 - 3 ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社
 - 4 (調布市)ごみ対策課
 - 5 トヨタモビリティ東京株式会社
 - 6 東京都立農業高等学校
 - 7 一般社団法人生物多様性保全協会
 - 8 多摩川自然情報館(株式会社セルコ)
 - 9 (調布市)環境政策課 ※本部
 - 10 調布水辺の楽校
 - 11 公益社団法人東京都ベストコントロール協会
 - 12 関口十一書店
 - 13 (調布市)下水道課
 - 14 (調布市)緑と公園課
 - 15 一般社団法人調布未来(あす)のエネルギー協議会
 - 16 一般社団法人えねこや
 - 17 オール東京G2「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」
 - 18 東京ガス株式会社 東京西支店
 - 19 NTT東日本 東京武蔵野支店
 - 20 国立大学法人 電気通信大学／株式会社NTT e-Sports
- 体験して学ぶ ● 展示物を見て学ぶ ● 配布物・販売物から学ぶ ● 食品ロス学ぶ

「さつまいも苗植え体験，田植え体験」



深大寺・佐須地域における環境資源を活用し、里山や農に触れ合える体験型の環境学習・教育を実施しています。市民を対象に、令和6年6月2日（日）にさつまいもの苗植え体験、6月9日（日）に田植え体験を開催しました。

さつまいも苗植え体験では、59人の方にご参加いただき、地元農家、JAマイズ職員から植え方を学んだ後、畝に沿って並んで、苗の植付けを体験しました。

田植え体験では、35人の方にご参加いただき、地元農家、あぐりキッズスクール事務局職員から田植えの仕方を学んだ後、実際に田んぼに入り、稲苗を植えました。参加者からは、「初めての体験で楽しく学べた」、「親子で貴重な経験ができた」といった感想をいただきました。ご参加いただいた皆様、お疲れさまでした。

調布水辺の楽校の活動

令和6年6月16日（日）、多摩川の府中用水出口下（調布市国領町）にて、「Gasa Gasa in 多摩川」を開催し、市内小学校の児童とその保護者、計41人が参加しました。

当日は天候が良く、水量が少なかったことから、児童は安心して川の中に入ることができました。網を使ってガサガサを行ったほか、スタッフによる投網の実演を行い、たくさんの魚を捕まえました。

最後に、講師から捕まえた水生生物に関する解説があり、児童は目を輝かせながら、熱心に聞いていました。



当日観察できた水生生物（合計11種類）

魚類	コイ（飼育型）、ウグイ、オイカワ、ドジョウ、ヒガシシマドジョウ、スミウキゴリ、ヌマチチブ、
魚類以外の生物	シナヌマエビ、ハイイロゲンゴロウ、アメンボ、シマイシビル

第26回多摩川の外来植物駆除活動

～守ろう多摩川の生き物～

多摩川河川敷には、様々な外来植物が生息し、在来植物の生息環境を脅かす事態に至っています。

市は、多摩川における生物多様性の保全に向けて、平成23年度から環境団体と連携し、市民や事業者とともに、特定外来植物「アレチウリ」などの駆除活動に取り組んでいます。

令和6年6月22日（土）に59人の方にご参加いただき、約300kgものアレチウリ等を駆除できました。

次回は9月7日（土）に実施します。詳細は市報ちょうふ8月20日号をご覧ください。多くの方のご参加をお待ちしています。



ご注意

アメリカオニアザミにご注意ください

アメリカオニアザミは、生態系被害防止外来種に選定されている繁殖力の強い植物で、7月から10月にかけて花を咲かせます。葉や茎に固く鋭いトゲを持つため、手に刺されると痛みを伴います。自宅の庭等で見かけた場合は、次の駆除方法を参考にしてください。

●トゲが手に刺さるのを防ぐため、皮

手袋等を付けて作業してください。

- スコップ等で根から掘り上げてください。
- 種が飛散するのを防ぐため、花が咲く前の駆除が効果的です。
- 可燃ごみとして処分できますが、収集作業員が怪我をする可能性がありますので、トゲがごみ袋を突き破らないよう新聞紙で包むなどのご対応をお願いします。

